

キヤノンマーケティングジャパングループ 2018年度第2四半期 決算説明

2018年7月26日

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

取締役専務執行役員 松阪 喜幸



キヤノンマーケティングジャパン株式会社

■本資料では、億円単位未満の端数は四捨五入により表示しております。

■本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

売上高 **1,497億円** **(前年比△11億円 / △1%)**

✓エンタープライズ・エリア・プロフェッショナルの各セグメントが増収となったものの、コンシューマセグメントで減収となり、売上は減少

営業利益 **59億円** **(前年比+6億円 / +12%)**

✓全社的な経費の削減等により、増益

**親会社株主に帰属する
四半期純利益** **49億円** **(前年比+5億円 / +12%)**

業績サマリー 第2四半期(4~6月)実績

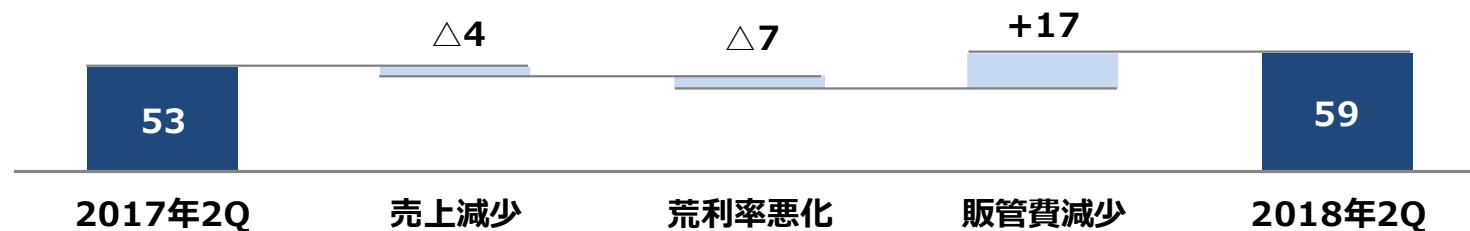


(単位：億円)

■ 業績サマリー

	2017年 2Q	2018年 2Q	前年同期比較	
			金額	率
売上高	1,508	1,497	△11	△1%
売上総利益	(35.9%) 541	(35.4%) 530	(△0.4%) △11	△2%
営業利益	(3.5%) 53	(4.0%) 59	(+0.5%) +6	+12%
経常利益	(4.0%) 61	(4.6%) 69	(+0.6%) +8	+14%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	(2.9%) 44	(3.3%) 49	(+0.4%) +5	+12%

■ 営業利益分析



セグメント概要 第2四半期(4~6月)実績

(単位：億円)

	2017年 2Q		2018年 2Q		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
コンシューマ	380	23	342	10	△38	△12
エンタープライズ	443	17	475	24	+32	+7
エリア	628	20	630	31	+2	+11
プロフェッショナル	122	△7	125	△5	+3	+2
その他	△64	1	△75	△0	△11	△1
合 計	1,508	53	1,497	59	△11	+6

※「その他」には、セグメント間内部売上高やシェアードサービス事業、各セグメントに配分していない全社費用等が含まれております。

業績サマリー 第2四半期(1~6月)実績

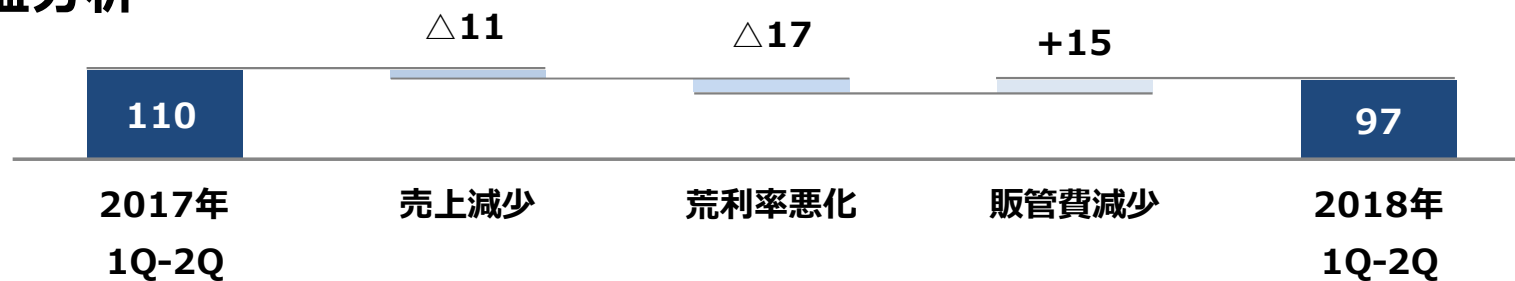


■ 業績サマリー

(単位：億円)

	2017年 1Q-2Q	2018年 1Q-2Q	前年同期比較	
			金額	率
売上高	3,037	3,005	△31	△1%
売上総利益	(35.5%) 1,078	(34.9%) 1,050	(△0.6%) △28	△3%
営業利益	(3.6%) 110	(3.2%) 97	(△0.4%) △13	△12%
経常利益	(3.9%) 118	(3.7%) 110	(△0.2%) △8	△7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	(2.8%) 84	(2.5%) 74	(△0.3%) △9	△11%

■ 営業利益分析



セグメント概要 第2四半期(1~6月)実績

(単位：億円)

	2017年 1Q-2Q		2018年 1Q-2Q		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
コンシューマ	706	26	610	△11	△96	△37
エンタープライズ	892	36	947	48	+55	+13
エリア	1,311	55	1,294	60	△18	+6
プロフェッショナル	257	△10	290	△2	+32	+7
その他	△130	3	△135	1	△5	△2
合 計	3,037	110	3,005	97	△31	△13

※「その他」には、セグメント間内部売上高やシェアードサービス事業、各セグメントに配分していない全社費用等が含まれております。

売上高 342億円 (前年比 Δ 38億円 / Δ 10%)

➤ミラーレスカメラは市場の伸び以上に増加したものの、レンズ交換式デジタルカメラ全体では減少。
インクジェットプリンター本体も減少し、減収。

営業利益 10億円 (前年比 Δ 12億円 / Δ 54%)

➤減収に伴う荒利減および収益性の高い商品の減少等により、減益。

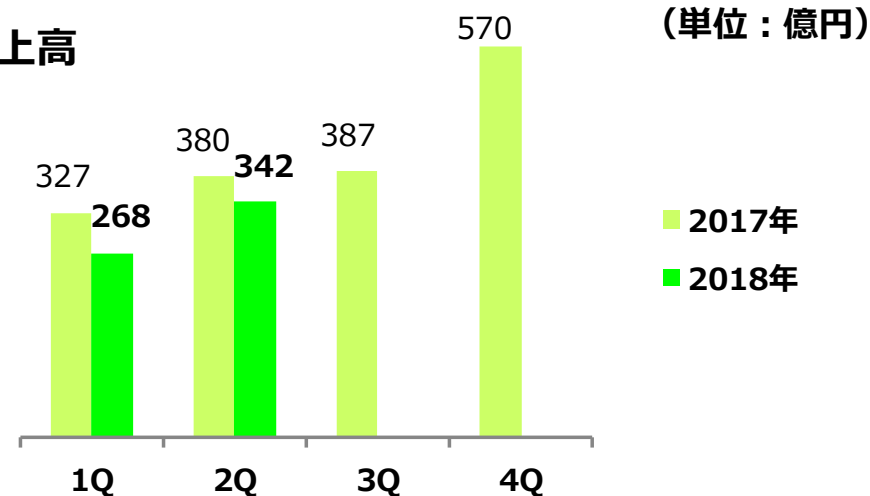
■対前年増減

	2017年 1Q-2Q	2018年 1Q-2Q	増減
売上高	706	610	Δ 96
営業利益	26	Δ 11	Δ 37

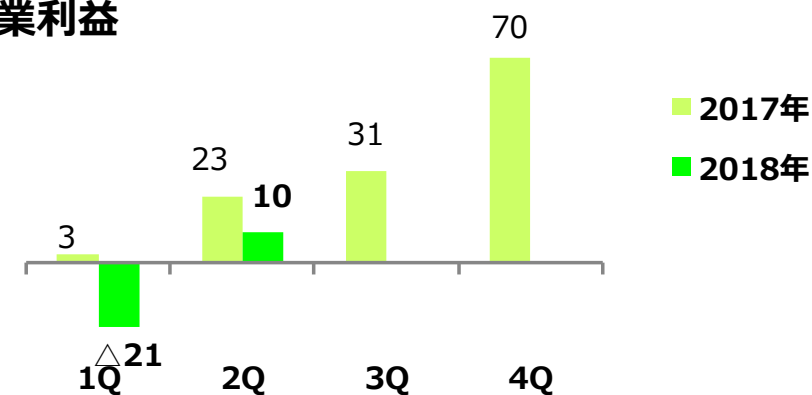
■売上高 対前年同期増減

	1Q	2Q	3Q	4Q	年間
2018年	Δ 18%	Δ 10%			

■売上高



■営業利益



売上高 475億円 (前年比 +32億円 / +7%)

▶ 大手企業向け業種ソリューションや、キヤノンITソリューションズのSIサービス・データセンターサービス等が増加し、増収。

営業利益 24億円 (前年比 +7億円 / +41%)

▶ 売上の増加による荒利の増加や、販管費の削減等により、増益。

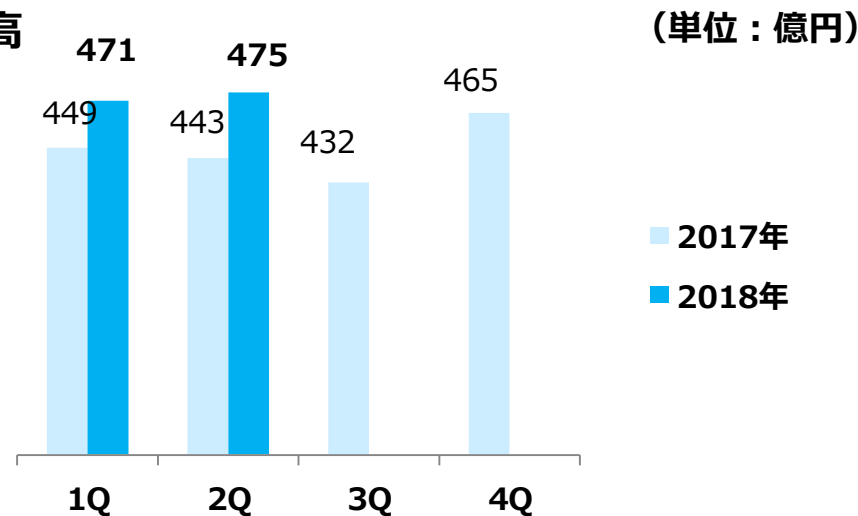
■ 対前年増減

	2017年 1Q-2Q	2018年 1Q-2Q	増減
売上高	892	947	+55
営業利益	36	48	+13

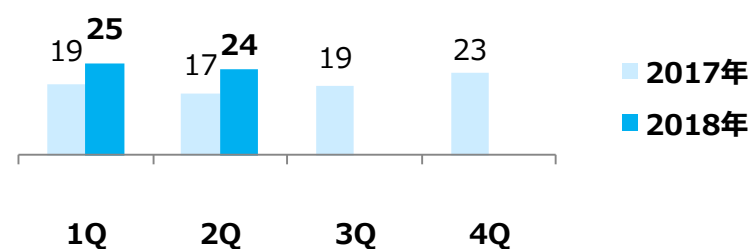
■ 売上高 対前年同期増減

	1Q	2Q	3Q	4Q	年間
2018年	+5%	+7%			

■ 売上高



■ 営業利益



売上高 630億円 (前年比 +2億円 / +0%)

▶主要ハードウェアが減少するも、ITソリューションが増加し、微増収。

営業利益 31億円 (前年比 +11億円 / +57%)

▶レーザープリンターカートリッジ等の増収による荒利の増加および、販管費の削減により、増益。

■対前年増減

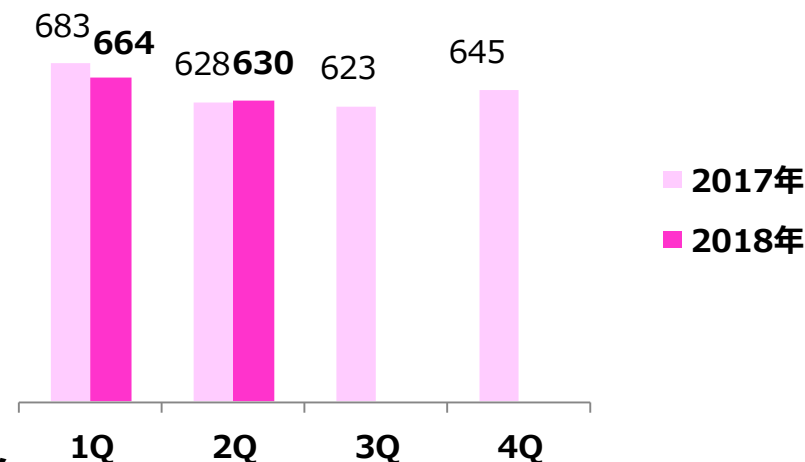
	2017年 1Q-2Q	2018年 1Q-2Q	増減
売上高	1,311	1,294	△18
営業利益	55	60	+6

■売上高 対前年同期増減

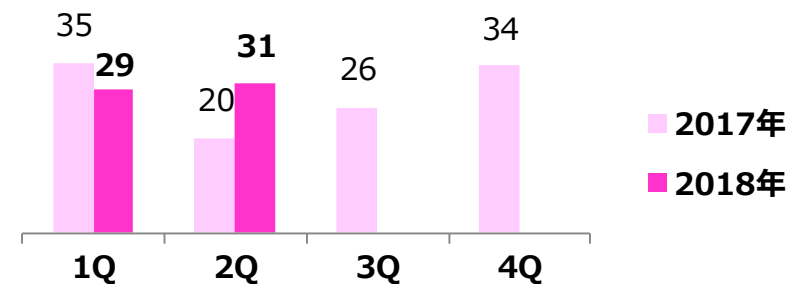
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間
2018年	△3%	+0%			

■売上高

(単位：億円)



■営業利益



売上高 125億円 (前年比 +3億円 / +3%)

▶ 産業機器および映像ソリューションが順調に推移したことにより、増収。

営業利益 △5億円 (前年比 +2億円 / -%)

▶ 産業機器は増益となるも、他のサブセグメントが低調に推移し、減益。

■対前年増減

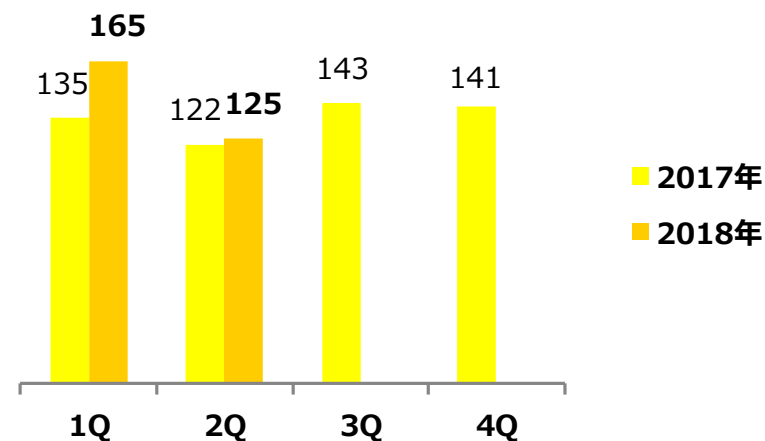
	2017年 1Q-2Q	2018年 1Q-2Q	増減
売上高	257	290	+32
営業利益	△10	△2	+7

■売上高 対前年同期増減

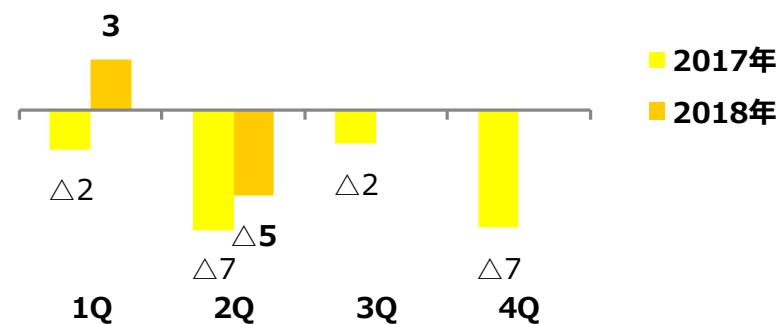
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間
2018年	+22%	+3%			

■売上高

(単位：億円)



■営業利益



■売上高対前年増減

	2018年
	2Q 実績
プロダクションプリンティング	△4%
産業機器	+20%
ヘルスケア	△8%
映像ソリューション	+12%

■ プロダクションプリンティング

高速連帳プリンターが減少したことにより、減収。

■ 産業機器

半導体製造装置の新規取扱製品や産業用コンポーネント等が好調に推移し、増収。

■ ヘルスケア

病院向けのモダリティ案件等が低調に推移したことにより、減収。

■ 映像ソリューション

ネットワークカメラ事業は減少したものの、放送事業者向けが好調に推移し、増収。

全社ITソリューション売上

(単位：億円)

	2017年 2Q	2018年 2Q	増減	
			金額	率
エンタープライズ	273	299	+26	+10%
エリア	134	146	+12	+9%
その他	30	34	+3	+11%
合計	437	479	+41	+9%

	2017年 1Q-2Q	2018年 1Q-2Q	増減	
			金額	率
エンタープライズ	547	605	+58	+11%
エリア	286	297	+10	+4%
その他	69	79	+10	+14%
合計	902	980	+79	+9%

【参考】全社ITセキュリティ売上高

	対前年 増減率	
	2Q	1Q-2Q
全社ITセキュリティ	△2%	△1%

業績予想サマリー

(単位：億円)

	2018年 年間 (前回予想)	2018年 年間 (予想)	増減		【参考】 2017年 年間 (実績)	前年比較	
			金額	率		金額	率
売上高	6,450	6,250	△200	△3%	6,322	△72	△1%
	(5.0%)	(4.6%)	(△0.4%)		(4.8%)	(△0.2%)	
営業利益	320	285	△35	△11%	304	△19	△6%
	(5.1%)	(4.8%)	(△0.3%)		(5.0%)	(△0.2%)	
経常利益	330	300	△30	△9%	315	△15	△5%
	(3.4%)	(3.2%)	(△0.1%)		(3.3%)	(△0.0%)	
親会社株主に帰属する 当期純利益	217	202	△15	△7%	207	△5	△2%

業績予想 セグメント概要 前回予想比較



(単位：億円)

	2018年 年間 (前回予想)		2018年 年間 (予想)		前回予想比較		
	売上	営業 利益	売上	営業 利益	売上 金額	率	営業 利益
コンシューマ	1,630	116	1,545	94	△85	△5%	△22
エンタープライズ	1,830	85	1,850	85	+20	+1%	-
エリア	2,610	132	2,565	118	△45	△2%	△14
プロフェッショナル	610	△13	555	△12	△55	△9%	+1
その他	△230	0	△265	0	△35	-	-
合計	6,450	320	6,250	285	△200	△3%	△35

※「その他」には、セグメント間内部売上高やシェアードサービス事業、各セグメントに配分していない全社費用等が含まれております。

業績予想 セグメント概要 前年比較



(単位：億円)

	2017年 年間 (実績)		2018年 年間 (予想)		前年比較		
	売上	営業 利益	売上	営業 利益	売上 金額	率	営業 利益
コンシューマ	1,663	127	1,545	94	△118	△7%	△33
エンタープライズ	1,788	77	1,850	85	+62	+3%	+8
エリア	2,579	114	2,565	118	△14	△1%	+4
プロフェッショナル	541	△19	555	△12	+14	+3%	+7
その他	△250	5	△265	0	△15	+6%	△5
合計	6,322	304	6,250	285	△72	△1%	△19

※「その他」には、セグメント間内部売上高やシェアードサービス事業、各セグメントに配分していない全社費用等が含まれております。

コンシューマ

- ミラーレスカメラは積極的な拡販を行うことで更なる拡大を目指すものの、デジタル一眼レフカメラの減少を補うに足らず、レンズ交換式カメラ全体では低調に推移する見込み。
- コンパクトデジタルカメラは高単価・高倍率モデル等の拡販に注力するが、市場の低迷に伴い、当社の出荷台数も減少を見込む。
- インクジェットプリンターは買い替えサイクルの鈍化等により、台数では減少を見込むものの、ビジネスインクジェットプリンターや高単価製品等の構成比を高め、収益性向上を目指す。

エンタープライズ

- 金融業向けは、保険や証券向け案件が堅調に推移し増収を見込む。
- 製造業向けでは、マイグレーション案件が引き続き堅調に推移。生産管理システムや需要予測システム等の案件も増加し増収を見込む。
- キヤノンITソリューションズにおいて、SIサービス、ITインフラサービス、エンジニアリングが拡大することで、増収を見込む。
- ビジネス機器は、MFPは対前年並みを見込むものの、レーザープリンターは大型案件により増加を見込む。

エリア

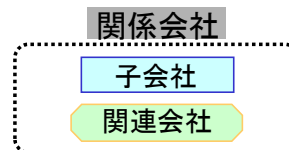
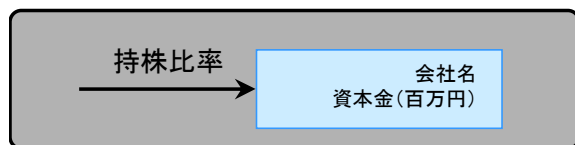
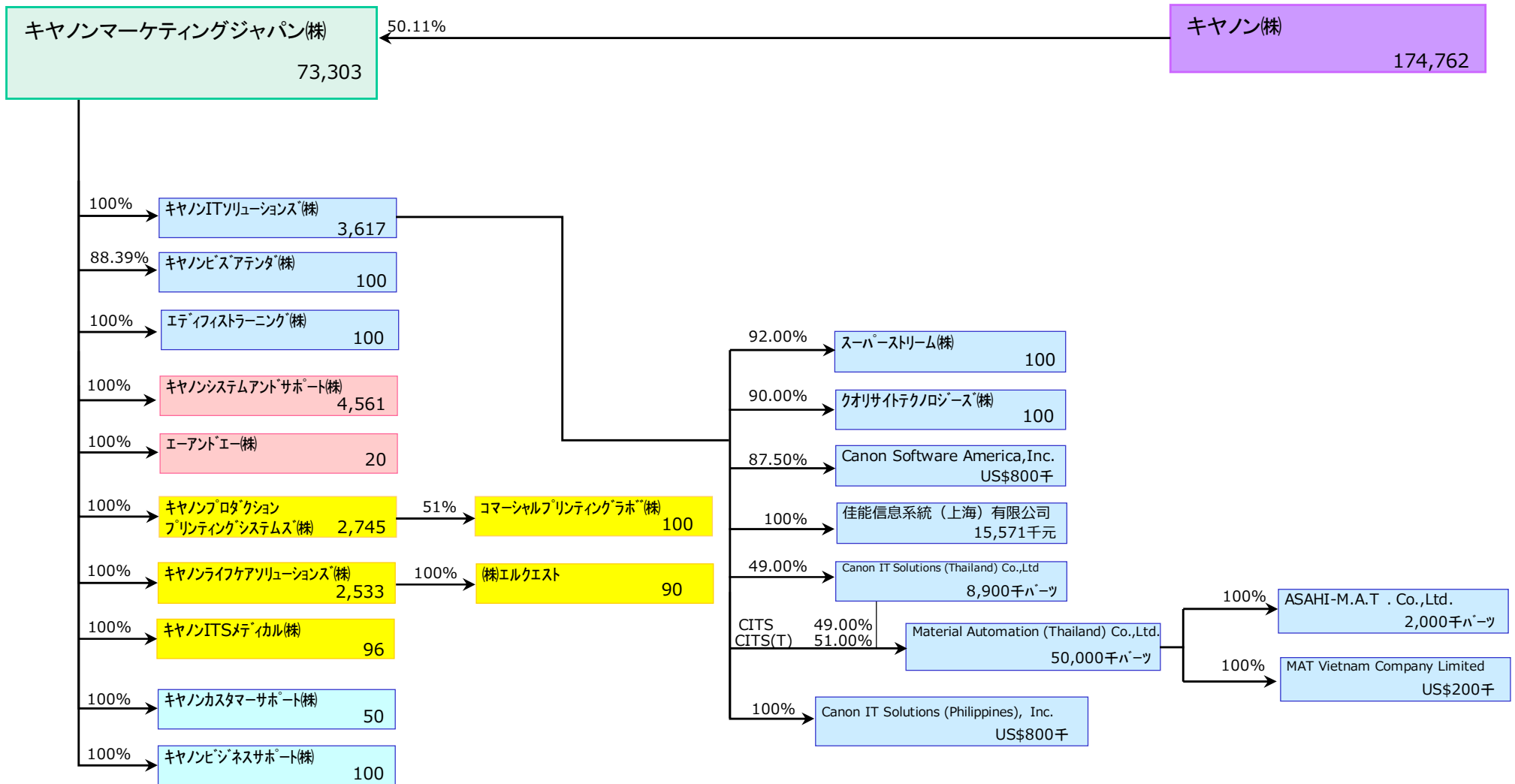
- 中堅・中小企業のIT投資意欲は、引き続き高い状況。
- 当社は、中堅・中小企業向けクラウドサービス「HOME」や、「ESET」等のセキュリティの拡販に努める。また、ビジネスPCを中心としたITプロダクトやIT構築・保守等の基盤ソリューションも増加する見込み。
- オフィスMFPは、プリントボリュームの多い中堅顧客層に積極的に拡販する。

プロフェッショナル

- プロダクションプリンティング：高速カットシートプリンターや高速連帳プリンターで新モデルの拡販に注力するものの、一部案件の後ろ倒し等により減収を見込む。
- 産業機器：半導体市場がひきつづき好調に推移し、増収を見込む。
- ヘルスケア：デジタルラジオグラフィ、眼科機器や医療IT等の拡販により、増収を見込む。
- 映像ソリューション：ネットワークカメラ事業はカメラ本体の単価下落や他ビジネスユニットへの案件移管の影響でやや減少を見込むものの、放送各局における4Kへの更新需要の高まりにより、トータルでは増収を見込む。

參考資料

【参考】関係会社出資関係図



2018.6.30 現在

【参考】主要関係会社実績 第2四半期(4~6月)実績



(単位：億円)

		2017年 2Q		2018年 2Q		増減		
						金額	率	
エンタープライズ								
キヤノンITソリューションズ	売上高	206.2		216.0		+9.8		+5%
	営業利益	12.8	(6.2%)	18.1	(8.4%)	+5.3	(+2.2%)	
エリア								
キヤノンシステムアンドサポート	売上高	288.4		291.3		+2.9		+1%
	営業利益	4.3	(1.5%)	9.3	(3.2%)	+5.0	(+1.7%)	
プロフェッショナル								
キヤノンプロダクションプリンティングシステムズ	売上高	35.3		33.8		△1.5		△4%
	営業利益	△0.2	(-)	△0.4	(-)	△0.2	(-)	
キヤノンライフケアソリューションズ	売上高	29.1		27.4		△1.7		△6%
	営業利益	△1.4	(-)	0.3	(1.2%)	+1.7	(-)	

【参考】主要関係会社実績 第2四半期(1~6月)実績



(単位：億円)

		2017年 1Q-2Q		2018年 1Q-2Q		増減		
						金額	率	
エンタープライズ								
キヤノンITソリューションズ	売上高	410.0		434.9		+24.9		+6%
	営業利益	25.6	(6.2%)	36.0	(8.3%)	+10.4	(+2.0%)	
エリア								
キヤノンシステムアンドサポート	売上高	609.7		596.9		△12.8		△2%
	営業利益	16.5	(2.7%)	17.3	(2.9%)	+0.8	(+0.2%)	
プロフェッショナル								
キヤノンプロダクションプリンティングシステムズ	売上高	67.0		63.2		△3.9		△6%
	営業利益	△2.4	(-)	△2.6	(-)	△0.2	(-)	
キヤノンライフケアソリューションズ	売上高	68.3		61.5		△6.9		△10%
	営業利益	0.1	(0.2%)	1.8	(2.9%)	+1.7	(+2.7%)	

【参考】販管費の内訳

(単位：億円)

	2017年		2018年		増減	
	2Q	1Q-2Q	2Q	1Q-2Q	2Q	1Q-2Q
広告宣伝費	23	41	19	38	△4	△3
販売促進費	12	23	11	23	△0	△1
保証費	13	27	11	24	△2	△3
その他直接費	52	102	49	97	△2	△5
人件費	310	618	304	619	△6	+1
減価償却費	5	10	3	6	△2	△4
その他販売費	74	146	73	146	△1	+1
合計	488	968	471	953	△17	△15

【参考】営業外収支の内訳

(単位：億円)

■ 営業外収益

	2017年		2018年		増減	
	2Q	1Q-2Q	2Q	1Q-2Q	2Q	1Q-2Q
受取利息	0	1	1	1	+0	+0
受取配当金	1	1	1	1	+0	+0
受取保険金	5	5	5	5	△0	△0
投資事業組合運用益	-	-	2	5	+2	+5
その他	2	3	1	3	△1	△0
合計	8	10	10	15	+2	+5

■ 営業外費用

	2017年		2018年		増減	
	2Q	1Q-2Q	2Q	1Q-2Q	2Q	1Q-2Q
支払利息	0	0	0	0	+0	+0
その他	0	1	1	1	+0	+0
合計	0	1	1	1	+0	+0

【参考】特別損益の内訳

(単位：億円)

■ 特別利益

	2017年		2018年		増減	
	2Q	1Q-2Q	2Q	1Q-2Q	2Q	1Q-2Q
固定資産売却益	8	8	0	1	△8	△7
投資有価証券売却益	-	5	4	4	+4	△1
関係会社株式売却益	-	-	2	2	+2	+2
その他	1	1	-	-	△1	△1
合計	9	14	6	7	△3	△7

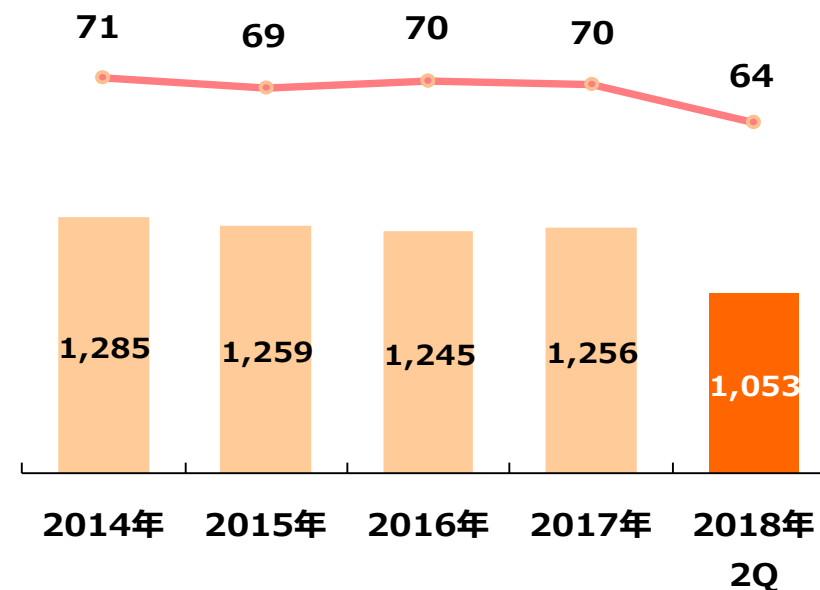
■ 特別損失

	2017年		2018年		増減	
	2Q	1Q-2Q	2Q	1Q-2Q	2Q	1Q-2Q
固定資産除売却損	2	2	1	1	△1	△1
減損損失	-	-	0	0	+0	+0
投資有価証券評価損	-	0	-	1	-	+1
退職特別加算金	1	1	-	-	△1	△1
拠点再編費用	-	-	-	0	-	+0
その他	0	0	0	0	+0	+0
合計	3	3	1	3	△2	△1

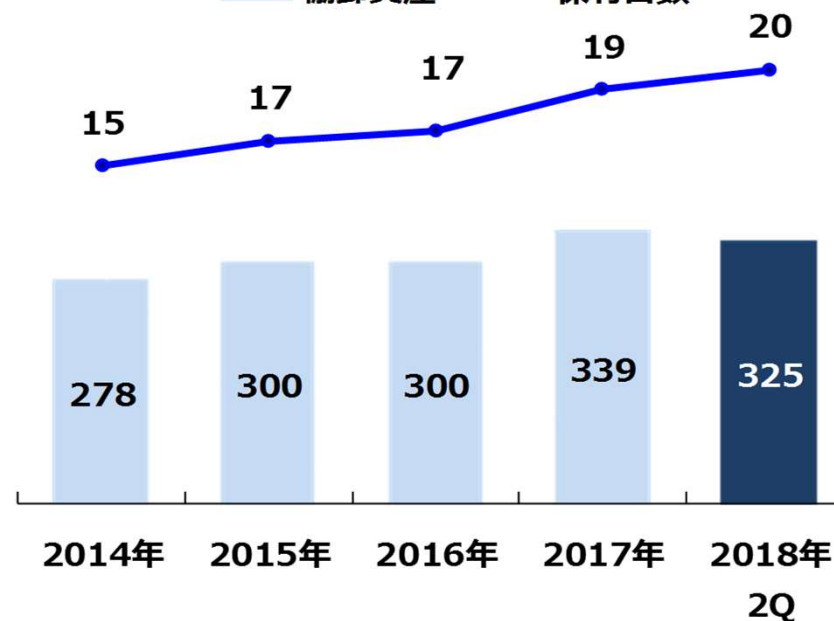
【参考】貸借対照表

	2017年 12月	2018年 6月	増減
資産	5,108	4,902	△207
流動資産	3,975	3,785	△190
金融資産	1,370	1,074	△295
売掛債権	1,256	1,053	△204
棚卸資産	339	325	△14
その他	1,010	1,333	+323
固定資産	1,133	1,116	△17
有形固定資産	751	743	△8
無形固定資産	55	50	△5
投資その他	328	323	△4
負債	2,133	1,888	△245
流動負債	1,574	1,338	△236
買掛債務	1,009	786	△223
その他	565	552	△12
固定負債	559	549	△10
純資産	2,975	3,014	+39
株主資本	3,011	3,040	+29
(自己株式)	△319	△319	△0
その他の包括利益累計額	△41	△31	+10
非支配株主持分	5	5	+0
株主資本比率	58%	61%	+3%

■売掛債権 ■売掛債権 ●保有日数 (単位：億円)



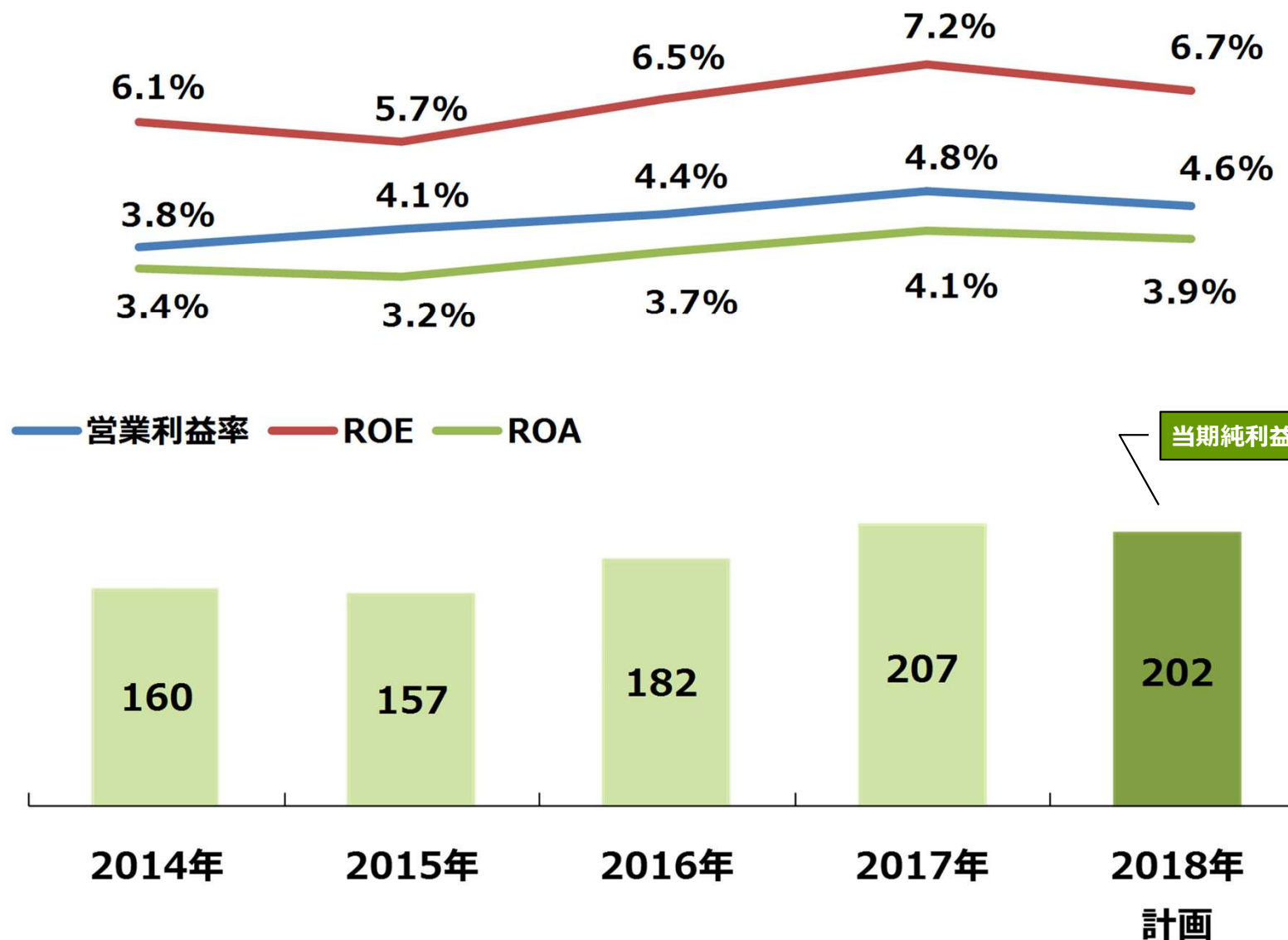
■棚卸資産 ■棚卸資産 ●保有日数



【参考】財務指標推移 営業利益率／ROA／ROE

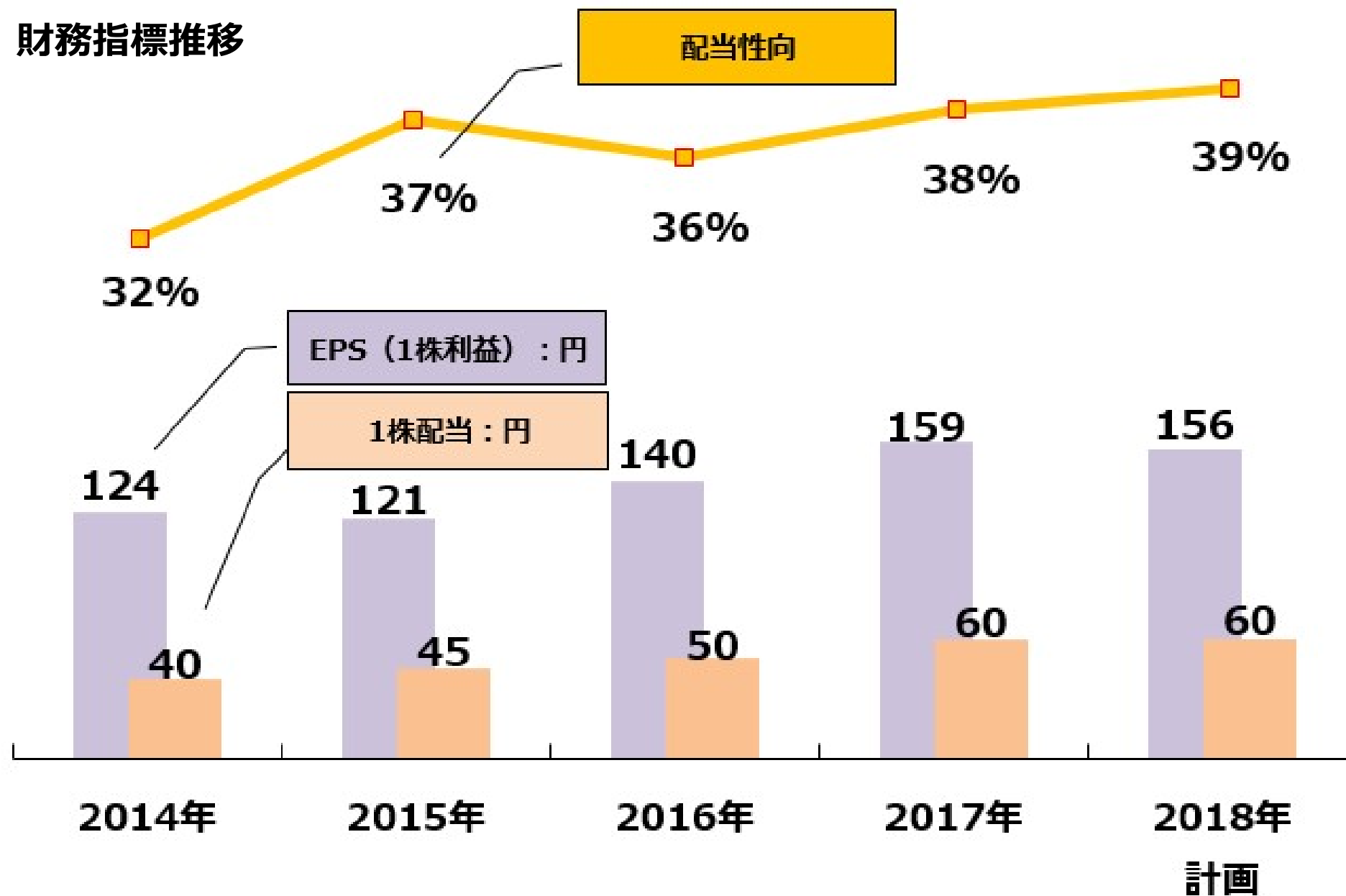
(単位：億円)

■ 財務指標推移



【参考】財務指標推移 配当性向／EPS／配当

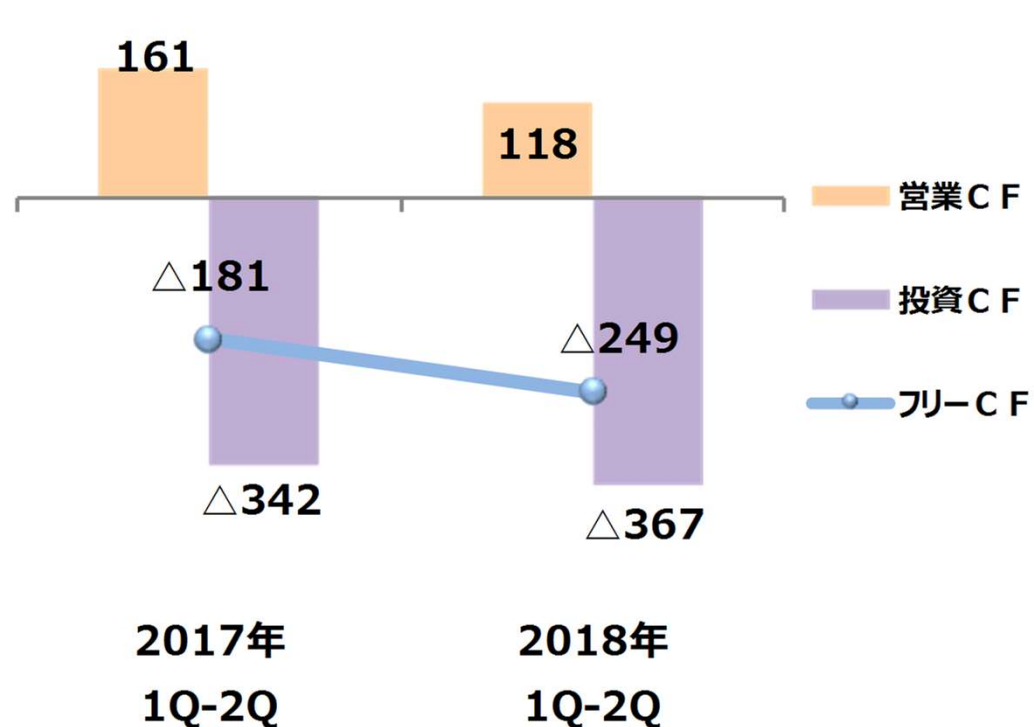
■ 財務指標推移



【参考】キャッシュ・フロー/設備投資・減価償却

(単位：億円)

■キャッシュ・フロー



■設備投資

	1Q-2Q 実績	3Q-4Q 計画	年間
2017年	62	75	137
2018年	59	107	165

■減価償却

	1Q-2Q 実績	3Q-4Q 計画	年間
2017年	71	72	143
2018年	67	68	134

Canon

キヤノンマーケティングジャパングループ